

環境を考えた



エコライフの実践を

「エコライフDAY2007」の取り組み結果

『みんなで1日環境のことを考えて行動する日』として、昨年12月2日(日)に実施した「エコライフDAY2007」の取り組み結果をお知らせします。

二酸化炭素 3305kg削減

今年で3回目となる「エコライフDAY」ですが、市内の小・中学生をはじめ、昨年よりも590人多い、総勢4692人のみなさんが参加しました。その結果、二酸化炭素の排出を3305kg(前回は3121kg)減らすことができました。ご協力ありがとうございました。

などの、少し意識すればできることが、案外できていないことに気付きます。また、実際に取り組み結果を見ると、例えば「部屋を出るときは明かりを消した」の取り組み率が85・1%なのに対して、「家電製品を使わないときは主電源を切ったりプラグを抜いた」が33・2%、「レジ袋をもらわなかった」が28・9%と、取り組み率に差があることがわかります。

意識してエコライフの実践を

「エコライフDAY」は1日だけの活動ですが、大切なことは、これらの「気付いたこと」を今後の日常生活に生かして、常にエコライフを心がけていくことです。これからもこの「エコライフDAY」を継続的に実施し

今すぐできるエコライフ ※()内の数字は1日に減らせる二酸化炭素の量。

冷蔵庫の扉は、すぐ閉める。(6g・1年で130円の節約)

ほかの用事をするときは、テレビを消す。(42g・1年で840円の節約)

部屋を出るときは、明かりを消す。(23g・1年で460円の節約)

シャワーのお湯は、こまめに止める。(73g・1年で1560円の節約)

自動車は、急発進や急加速をしないエコドライブを心がける。(260g・1年で3750円の節約)

暖房の設定温度を1度低く(20度に)する。(121g・一冬で1120円の節約)

ごみは市のゴミ出しルールにしたがって分ける。(ビン、カン、ペットボトルなど)(119g)

駐車や停車をするときは、アイドリングストップする。(151g・1年で2170円の節約)

このほかにも、さまざまな取り組みがあります。環境を考えたエコライフを実践しましょう。

ていきますので、一緒に環境の取り組みの「輪」を広げましょう。

問合せ 環境課 ☎(48)03

31・FAX(48)2226

「第5次埼玉県 地域保健医療計画」に位置づける 病院の整備計画の採否が決定

日本医療福祉大学附属病院(仮称)につきましては、平成19年9月26日(水)、埼玉県の「第5次埼玉県地域保健医療計画」に位置づける病院の整備計画に応募していましたが、埼玉県保健医療部長から設置主体である医療法人に対

して、「日本医療福祉大学附属病院(仮称)」の整備計画は、採用しないことに決定した。」との通知がありました。

今回、採用された計画は、すべて既存病院の増床によるもので、新設の病院整備計画の採用はありませんでした。

今後は、改めて、市と日本医療福祉大学設置準備会で協議しながら、大学設置後、附属病院の設置に向けて努力していきます。

なお日本医療福祉大学(仮称)については、平成21年4月の開学を予定し、本年3月に文部科学省への認可申請を行うため、準備をすすめています。

問合せ 政策調整課 ☎(43)1111内線4401・FAX(43)3783

住民基本台帳カード交付と 電子証明書発行の申請受付停止

住民ネットワークシステム機器交換のため、3月11日(火)～13日(木)の間、住民基本台帳カード交付と電子証明書発行の申請受付ができなくなりますので、ご了承ください。

問合せ 市民課 ☎(43)1111内線123、124・FAX(43)6473